

令和 2 年 8 月 3 日
 四国電力株式会社

伊方発電所 2 号機 消火配管の復旧について

伊方発電所 2 号機の原子炉補助建家 5 階（管理区域内）において、6 月 15 日 16 時頃、天井付近の消火配管から、水が漏れていることを保修員が確認しました。

このため、同日 16 時 36 分に漏えい箇所を隔離し、配管内の残水を回収することにより、18 時 16 分に漏えいは停止しました。

調査の結果、当該配管に微小な穴を確認したことから、補修材により補修した後に当該配管に通水し、6 月 16 日 14 時 38 分、漏えいがないことを確認しました。

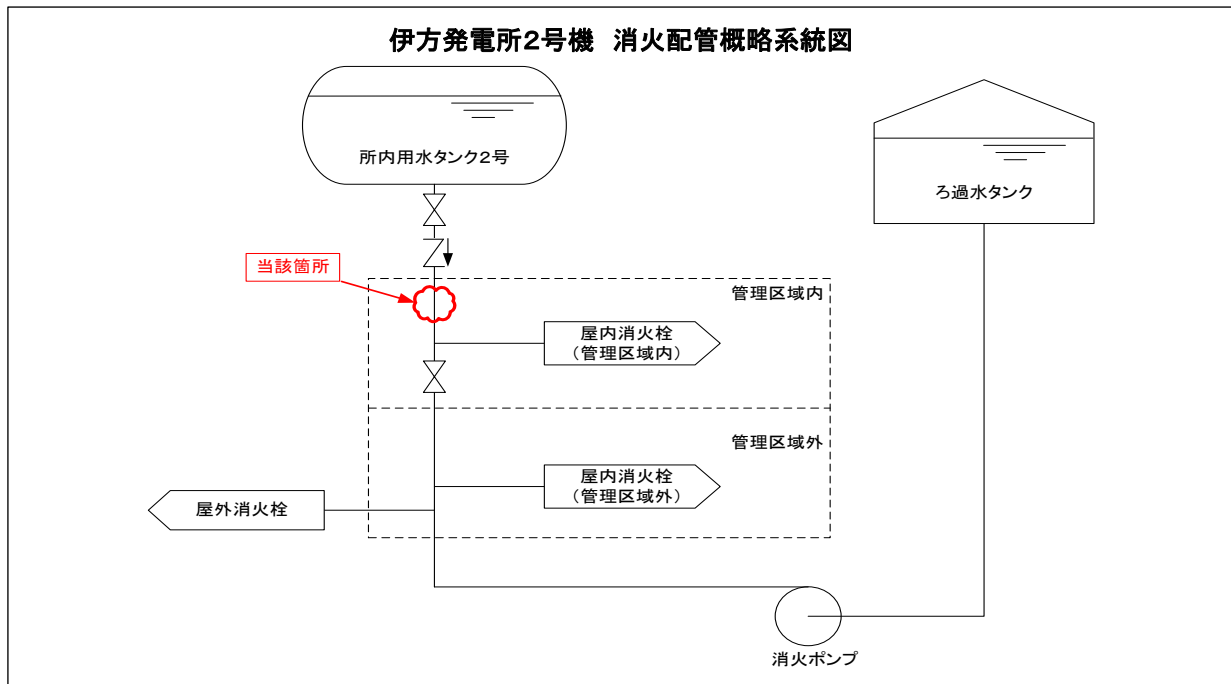
漏れた水の量は約 0.4 リットル（推定）であり、放射能は検出されておらず、漏れた水は全量回収しました。

本事象による環境への放射能の影響はありませんでした。また、被水による周辺設備への影響もありませんでした。

（6 月 16 日お知らせ済み）

その後、当該配管を取り替えたうえで、通水して漏えいがないことを確認し、本日 14 時 45 分、通常状態に復旧しました。

引き続き、原因について詳細に調査します。



以 上